

武村正義氏プロフィール

氏名：武村正義（たけむら まさよし）

生年月日：1934年（昭和9年）8月26日

- 学歴：1953年（昭和28年）3月 滋賀県立八日市高等学校 卒業
1958年（昭和33年）3月 東京大学教育学部 卒業
1960年（昭和35年）3月 東京大学新聞研究所 終了
1962年（昭和37年）3月 東京大学経済学部 卒業
- 経歴：1962年（昭和37年）4月 自治省（現総務省）入省
1964年（昭和39年）9月～1965年（昭和40年）12月
西ドイツ留学（ボン大学、ミュンスター大学）
1967年（昭和42年）11月～1969年（昭和44年）4月 埼玉県文書学事課長
1969年（昭和44年）5月～1970年（昭和45年）7月 埼玉県地方課長
1970年（昭和45年）8月～同年8月 自治大臣官房付兼大臣官房調査官
1971年（昭和46年）4月～1974年（昭和49年）10月 滋賀県八日市市長
1974年（昭和49年）12月～1986年（昭和61年） 滋賀県知事
1986年（昭和61年）7月～2000年（平成12年）6月 衆議院議員（4期）
1993年（平成5年）6月～1996年（平成8年）8月 新党さきがけ代表
1993年（平成5年）8月～1994年（平成6年）4月
内閣官房長官（細川政権）
1994年（平成6年）6月～1996年（平成8年）1月
大蔵大臣（現財務大臣）（村山政権）
1998年（平成10年）5月～2000年7月 さきがけ代表
（平成10年10月20日に新党さきがけからさきがけへ名称変更）
1999年（平成11年）12月～ 日中友好沙漠緑化協会 会長
2002年（平成14年）4月～ 龍谷大学客員教授
2007年（平成19年）4月～ 麻布大学客員教授

主な著書

- 「水と人間－びわ湖からの報告」 第一法規出版
「草の根政治－私の方法」 講談社
「小さくともキラリと光る国・日本」 光文社
「私はニッポンを洗濯したかった」 毎日新聞社
「聞き書 武村正義回顧録 御厨貴 牧原出 編」 岩波書店

主な論文

- 「このままでは国が滅ぶ」－私の財政再建論（1996年 中央公論 6月号掲載）
「日中米安保」を提唱する（1997年 月刊現代 10月号掲載）
「まほろば連邦国家の提唱」－経済主義から環境主義へ－（1998年中央公論 6月号掲載）

尊敬する人：王安石 蒲生氏郷

好きな言葉：「知行合一」 感銘を受けた書物：「人生の短きについて」（セネカ著）